

新製品・新技術開発支援試験

平成16年度（諸収入）

岸 久雄・野々田稔郎・中山伸吾

県内産業の発展と振興に寄与するため、企業等が開発した新製品や技術の品質・性能評価にかかる試験に対して、当研究部で実施可能な試験を対象に支援試験を実施している。本年度実施分は以下の11件であった。

- ・ **集成材曲げ強度試験**
試験体：ラバーウッド集成材（2体）
試験方法：実大強度試験機 4点荷重方式
- ・ **集成材曲げ強度試験**
試験体：小断面集成材（10体）
試験方法：実大強度試験機 4点荷重方式
- ・ **荷重に対する変位量の測定**
試験体：木構造試験体（6体）
試験方法：実大強度試験機
- ・ **面内せん断試験**
試験体：木質軸組（3体）
試験方法：木質パネルせん断試験機
- ・ **面内せん断試験**
試験体：木質軸組（3体）
試験方法：木質パネルせん断試験機
- ・ **面内せん断試験**
試験体：木質軸組（4体）
試験方法：木質パネルせん断試験機
- ・ **面内せん断試験**
試験体：木質軸組（3体）
試験方法：木質パネルせん断試験機
- ・ **集成材曲げ強度試験**
試験体：ヒノキ集成材（9体）
試験方法：実大強度試験機 中央集中荷重方式
- ・ **集成材曲げ強度試験**
試験体：ヒノキ集成材（6体）
試験方法：実大強度試験機 中央集中荷重方式
- ・ **曲げ強度試験**
試験体：修景パネル（3体）
試験方法：実大強度試験機 中央集中荷重方式
- ・ **集成材曲げ強度試験**
試験体：ヒノキ集成材（9体）
試験方法：実大強度試験機 4点荷重方式